

チャレンジ ワークシート①

名前	組番	月日	正答数
			8

ねらい ● 総合問題にチャレンジして、さらなる力をつける。

問題

次の文章を読んで、あとどの問題に答えましょう。

〔陽子（六年生）は地域の卓球クラブの選手。そこに美月（中学一年生）が入部した。美月は卓球をやめたことがあり、陽子は、美月がまたやめるのではないかと思っている。ある朝、陽子は先輩の広海にさそわれて公園に行つた。〕

「見せたいものがあるんだ。だまつてろ。」

「え、なに。」

広海先輩がそれつきり答えず、すべり台のかげからブランコの方角を見るので、陽子は広海先輩の背中を見るに立つと、ずいぶん背が高くなつたんだな、と思う。陽子も百五十五センチあって、クラスの女子では後ろから三番目なのだけれど、広海先輩は百七十センチ近くあるみたいで、顔の位置^{アーチが}が全然違う。

〔^①来た。つーか、トイレの後ろにかくれたほうがよかつたな。ここだとバレるかも。もう遅いけど。〕

ひとりごとを言いながら、広海先輩はしゃがみこんだ。

「あ……。」

陽子もしやがみかけたのだが、途中でストップしてしまつた。来たのは、美月ではないか。白のぴたぴたのTシャツを着て、髪の毛をぎゅっとおだんごにして、上半身だけ見たら、バレリーナみたいだ。下はトレパンだけれど。

美月はブランコの横にあるベンチに陣取つた。背中にしょっていたリュックをそこに置いて、中からなわとびを取り出した。ぶんぶんぶんと、とびはじめる。最初は二重とび、その後、ハヤブサとび、最後は三重とびをやって、しつぱいしたところで、リュックから今度はタオルを出して、顔をふいている。そして、次に取り出したのは卓球のシェイクハンドのラケットだつた。

シュツシュツシュ。まずはフォアハンドの素振り。続いてバックハンド。四回に一回はバックハンドスマッシュで、大きく振りぬいている。「あいつさ、クラブに入部してから、毎日ずっとやつてるんだ。ひとり朝練。」

（吉野万理子「チームみらい」より）

※注 1 シェイクハンド：ラケットのにぎり方の一つ。

2 フォアハンド：ラケットを持つ手の側に来た球を打つこと。反対側に来た球を打つのが「バックハンド」。

(1) 位置の読み方を、ひらがなで書きましょう。

(2) いしばいを、漢字に直して書きましょう。

(3) この場面で、陽子はどこにいますか。次から一つ選びましょう。

- 1 すべり台のかげで、広海の前にいる。
- 2 すべり台のかげで、広海の後ろにいる。
- 3 ブランコの横で、広海の前にいる。
- 4 ブランコの横で、広海の後ろにいる。

（ ）

(4) 来たとあります、だれが来たのですか。その人物の名前を、文章中からぬき出しましょう。

（ ）

(5) ひとりごとを言いながら、広海先輩はしゃがみこんだという文の主語は何ですか。次から一つ選びましょう。

- 1 ひとりごとを 2 言いながら
- 3 広海先輩は 4 しゃがみこんだ

（ ）

(6) リュックをは、どの言葉をくわしくしていきますか。次から一つ選びましょう。

- 1 そこに 2 置いて
- 3 中から 4 取り出した

（ ）

(7) 美月があせをかいたことがわかる部分を、文章中から十五字でぬき出しましょう。（「」も一字に數えます。）

(8) 広海が陽子を公園に連れてきたのは、なぜだと考えられますか。次の（ ）にはではまる言葉を書きましょう。

（ ）
ことで、

美月が卓球をやめる心配はないと、陽子に思わせるため。

チャレンジ ワークシート②

組番	月日	正解数
		8

ねらい ● 総合問題にチャレンジし、力をつけよう。

問題

次の文章を読んで、あとどの問題に答えましょう。

モグラは、なんのために、トンネルを掘るのでしょうか。また、どんな方法で、えものをとらえているのでしょうか。

わたしは、モグラにあたえるミニズをやがして、いるうちに、おもしろいことに気づきました。ミニズは、落ち葉の集まつた落ち葉だまりで、よくとれます。^①ぜんぶとっても、ほかから集まつてくるので、次の日には、またとれます。^②ところが、同じ落ち葉だまりでも、ミニズのとれないところもあるのです。そういうところは、落ち葉をとけてみると、下の地面に、モグラのトンネルが、^③ぽつかり口を開けて、いるのでした。モグラが入りこんで、ミニズをとってしまっていたのです。

モグラは、トンネルを落ち葉だまりにつなげておき、ときどきやつてきて、ミニズをとっているにちがいありません。落ち葉だまりは、モグラにとつて、狩りの場であり、ミニズを集めるわなでもあるのです。

モグラは、落ち葉だまりのほかにも、狩りの場をもつて、いるようです。ある学者は、モグラのトンネルは、土の中^④にすむミニズや虫などをとらえる、一種の落としわなだと考へています。土中の虫が動き回ると、トンネルに落ちるようになつて、いるのです。そうだとすると、トンネルも狩りの場だといえるでしょう。

わたしは、モグラが金あみのトンネルのなかで、ミニズをとらえる方法を、^{※⑤}あんさつしてみました。もし、モグラが、トンネルを狩りの場にして、いるとすれば、モグラは、せまいトンネルのなかで、ミニズなどのえものをうまくとらえる、特別な方法を身につけて、いるはずです。

トンネルにミニズを入れると、モグラは、三~四センチまでそつと近づいたあと、ダッシュして、大きく口を開け、かみつきました。そして、ミニズにかみついたまま、すばやくバツクしました。トンネルの中を引きずられたミニズは、ぐつたりと弱つてしましました。

(今泉吉晴「モグラ 地下の宇宙ステーション」より)
※注 金あみのトンネル：筆者が実験用に金あみで作った、モグラを飼うためのトンネル。

(1) ア かんさつを、漢字に直して書きましょう。

(2) イ 特別の読み方を、ひらがなで書きましょう。

(3)

① ますは、どのような種類の敬語ですか。次から一つ選びましょう。

1 ていねい語

2 尊敬語

3 けんじょう語

／＼

(4)

② 同じ落ち葉だまりでも、ミミズのとれないところには、何があるのですか。文章中から八字でぬきだしましょう。



(5)

③ ぼっかりは、どの言葉をくわしく説明していますか。次から一つ選びましょう。

1 モグラの

2 トンネルが

／＼

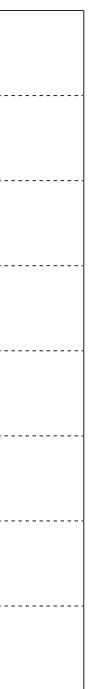
3 口を

4 開けている

／＼

(6)

④ 土の中の虫が動き回るとき、トンネルに落ちるようになつているとあります。このことから、モグラのトンネルを何と表現していますか。文章中から八字でぬきだしましょう。



(7)

⑤ 金あみのトンネルにミミズを入れると、モグラはどうしましたか。次から一つ選びましょう。

1 ミミズに近づいてかみつき、そのまま前へダッショウした。

2 ミミズに近づいてかみつき、そのままばやくバックした。

3 一度バックしたあと、すばやくダッショウしてミミズにかみついた。

4 一度バックしたあと、ダッショウしてミミズを追いかけた。

／＼

(8)

モグラにとって、トンネルはどのような場所だといえるのですか。文章中から四字でぬきだしましょう。



チャレンジワークシート②

●・印があるところを読みなさい

P6JA1_012

(8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)

観察
とくべつ
1 モグラのトンネル
4 一種の落としわな
2 狩りの場

(4)
……モグラのトンネルが、ぱっかり
口を開けている」と書かれています。
(6) 直前に「ミミズや虫などをとらえ
る、一種の落としわな」とあります。
(7) 最後の段落に、「金あみのトンネ
ル」での実験の様子が書かれていま
す。
(8) 第四段落に「トンネルも狩りの場
だといえるでしょう」とあります。